

会場：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 RY107

※新型コロナウイルスの感染拡大によってはオンライン開催となる可能性があることを、あらかじめご了承下さい。

対象：どなたでもご参加いただけます。事前申し込みは不要です。

# 良心学研究センター 赤ちゃん学研究センター ～合同シンポジウム～ 『子育て観の変遷と良心』 ～近代から現代まで～

講師



吉岡 真知子 Machiko YOSHIOKA

東大阪大学 学長

「日本の子育ての展望を探る

～日本の子育て文化と子育て観の変遷を基に～

「子育て」は、変化する社会の影響を受けつつ受け継がれていく。そうすると「子育て観」は時代の社会を反映しているともいえる。ここでは、日本の子育て文化からみる子育て観と、近代学校教育制度の確立に伴い変化してきた子育て観を基に、日本の子育ての展望を考えたい。

Yukuji OKITA 沖田 行司

びわこ学院大学 学長

「江戸の子育て論－貝原益軒の

『和俗童子訓』を読む」

江戸時代に子どもの成長を体系的に論じた儒者に貝原益軒がいる。益軒は本草学や農学に精通する傍ら、道徳学や幼児教育、女子教育にも通じた人物である。益軒を中心とした「江戸の子育て論」から現代を照射したときにどのような問題が浮かび上がってくるのかを考えたい。

講師



コメンテーター 小原克博 / 同志社大学 良心学研究センター

板倉 昭二 / 同志社大学 赤ちゃん学研究センター

司会 加藤正晴 / 同志社大学 赤ちゃん学研究センター

センター長  
神学部 教授  
センター長  
専任フェロー教授  
准教授



小原克博



板倉 昭二



加藤正晴